

花乃井だより

学校
通信

令和2年9月16日(水)

第 27 号

大阪市立花乃井中学校

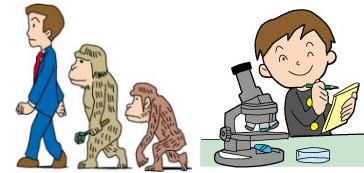
変化に迅速な対応を!!

今週の全校集会はオンラインで行いました。まず初めに表彰。サッカー部が

優勝（大阪市中体盟第3支部夏季サッカー大会）。剣道部が女子新人団体の部（5名）で優勝（大阪市中体連第3支部秋季剣道大会）。西区中学生親善ソフトボール大会で優勝。水泳部の2名が個人競技（大阪中学校総合体育大会）で第5位。男子バスケットボール部の2年3名が大阪市ジュニアオールスター大会で優秀選手に選ばされました。皆さんよく頑張ってくれました。特に8月は猛暑の中で、夏休みを挟んで様々なことに挑戦してくれました。大阪市の「ザ・シンフォニーホール」の舞台で行われた「夢舞台！」という取組に参加したメンバー（9/13付け朝日中高生新聞に掲載）もいます。これからの活躍に期待します。

学校長の話より

9月15日は、生物の進化論で有名な生物学者のダーウィンが、



ガラパゴス島に到着して研究を始めた日。1835年のことで、今から185年前になります。彼はここでの研究等をもとに主著『種の起源』を完成させました。生命の進化については、それまでも様々な研究されていましたが、彼の研究は世界を大きく変えるほどの成果がありました。彼が追究したことは「なぜ生きものは環境に合わせて、さまざまな見かけや性質を身につけるのか。ある生きものが絶滅して、ある生きものが生きのこるのはなぜか」等々、生命の「なぜ」でした。

この進化論の議論の中で生まれた名言が「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。」というもの。この言葉は変化する環境に迅速に対応し、自身も変わらなければならぬことを教えてくれます。コロナ禍で新しい生活様式が推進されている中、様々なことが変わりましたが、この変化にもうまく対応して、生活の立て直しをしていく必要があります。また、今週に入って気温も少し下がり過ごしやすくなったように感じますが、季節の変わり目ということもあり、体調の変化にもうまく対応しなければなりません。学校生活では文化祭や体育大会などの取組みや部活動の秋季大会等々、忙しい日々が続きます。健康に気をつけて悔いのないように一日一日を過ごしていきましょう。

クラコンの練習 声が響いてます

今週から文化祭週間が始まりました。始業前の3年生の教室から、クラス合唱コンクールの朝練の声が聞こえてきます。3年生にとっては中学校生活最後の文化祭。クラコンの練習にも力が入ります。特に今年はコロナ禍により、



当日は3年生のみのコンクール（1・2年生は3学期に予定）となり、いつもより立ち位置も広がっています。広い体育館の中では、より大きな声を出さないと声が響かないという状況にあります。しかし、ただ大きな声を出すだけでは合唱は成り立ちません。各クラスがこの状況をいかに克服するか期待しています。3年生諸君!! 当日へ向けて頑張ろう!!

舞台発表・展示より

今回の文化祭では社会科部と吹奏楽部が舞台発表を行います。こちらはもうすでに1学期から準備に入っていました。20~30分の短い発表時間。悔いのないように精一杯の舞台を期待しています。展示については、文科系の部活動をはじめ各学年や教科など、全部で19団体から出展されます。内容も取組みについてのレポートや校外学習や実験での調査・研究、そして日ごろの授業での取組みを発表するなど各団体で様々。こちらも楽しみなものばかりです。



今年は保護者の皆様にも事前に来校調査を行い、入場制限についてのご理解をいただいております。コロナ禍にあっての文化祭ということで、安全対策には万全を期していきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

《玄関掲示も文化祭バージョンです》

体育大会も試行錯誤してます……



10月開催予定の体育大会。こちらもコロナ禍での取組みとして試行錯誤しています。これから体育の授業ではその練習に入っていきますが、できる限り“密”にならないような競技や運営体制を検討しています。すでに走る競技については各学級でメンバー決めが始まっています。幸いなことに会場は例年通り“丸善インテックアリーナ”なので、広々としたところで密を避けることができます。こちらの方も文化祭同様に入場制限などのご理解とご協力をいただかなければなりません。どうぞよろしくお願いします。